

○田野畑小学校樹木観察会

6月20日（木）、田野畑小学校4学年22名を対象とした樹木の観察会が行われ、当署からも3名のインストラクターを派遣しました。

この活動は、森林に親しむことで学校生活では体験できない自然の素晴らしさを体験し、身近にある植物や樹木などを生きた学習教材として学ぶとともに生きる力を育むことなどを目的に毎年行われています。

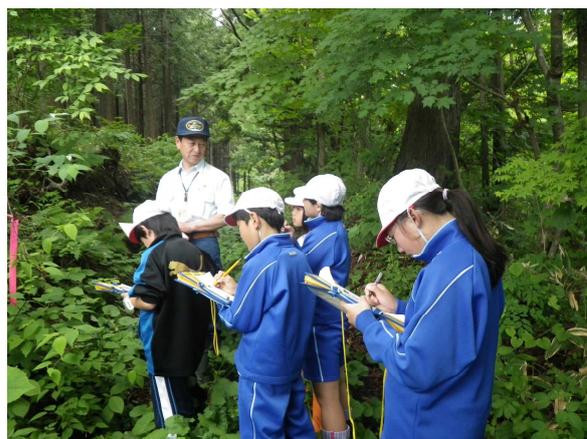
当日は天候にも恵まれ、学校の裏山に5班に分かれてインストラクターから樹種名や葉の特徴などの説明を聞きながら、真剣にメモを取り約1時間林内で観察を行いました。児童の中には、物知りな子もいてインストラクターもたじたじの場面も見られました。

その後、学校へ戻り各班毎に課題樹種の名前の由来、葉の特徴などについて発表が行われました。最後に副校長先生から「植物は種が落ちた場所に根付き生きて行かなければなりません。暑い日や寒い日でもそこから動くことが出来ず辛抱強く頑張っている。皆さんも負けずに頑張っている生きて行ってください。」と公表があり観察会を終了しました。

これからも地域のニーズに応えながら、森林の中での様々な体験活動等を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について学ぶ「森林環境教育」の機会を子どもたちをはじめ広く国民に提供していくための取組を推進して行きます。



出発式



真剣にメモ



とりまとめ



発表